

# 成蹊学園史料館年報 二〇〇三年度

## 目次

- 1 成蹊学園史料館の活動報告 4  
大正自由教育展示コーナー新設について
  - (一) 新設の目的および展示の趣旨
  - (二) 展示パネルの構成
  - (三) 展示品
- 2 「成蹊学園一〇〇年史」編纂 活動報告 11
  - 2-1 史(資) 料紹介 11
  - (一) 史(資) 料集の発行について
  - (二) 中村家文書の中の「創立趣意書 説明書」
- 2-2 学内各機関の保存史(資) 料の整理報告 49
  - (一) 学内史(資) 料調査報告
  - (二) 六十年史聞き取りテープの内容について
  - 一 「成蹊園から実務成立まで」
  - 二 「成蹊各校の設立と特色」 岩下順太郎氏 / 三 「成蹊の昔ばなし」 「かながき」 丸山銳雄氏 / 四 「池袋の成蹊Ⅰ」 五 「池袋の成蹊Ⅱ」 後藤松之助氏 / 六 「初期の女学校」 坂本静江(教員)、佐藤ノブ子(教員)、伊藤ユリ子(二回生)、井上タマ子(二回生)、中西マサ子(三回生)、森イク子(二回生) 氏 / 七 「春二先生との出会い」 三浦経太氏 / 八 「終戦の頃の成蹊」 三浦経太氏 / 九 「昔の高師附属Ⅰ」 長谷川氏 / 一〇 「成蹊雑話」 三浦経太氏 / 一一 「昔の高師附属Ⅱ」 田中豊太郎氏 / 一二 「成蹊を語るⅠ」 一四 「成蹊を語るⅡ」 児玉九十氏
- 2-3 一〇〇年史編纂のための聞き取り調査の概略 68
  - 対象者 ① 清水護氏 ② 岩田仁氏 ③ 岩崎英二郎氏 ④ 鈴木利定氏

- (一) 二〇〇三(平成一五)年度年表作成作業について
- (二) 成蹊学園史料館における受け入れ史(資)料
- (三) 学内史(資)料調査
- (四) その他の活動

### 3 研究ノート 107

【研究ノート1】成蹊学園創立期の教育者―三浦修吾

【研究ノート2】岩崎小弥太と実業教育―成蹊との関連で―

成蹊大学経済学部教授

上田 祥士  
北川 浩

135107

### 4 成蹊学園史料館の概要について 141

- (一) 成蹊学園史料館開館までの経緯
- (二) 展示室等について
- (三) 所蔵史料について
- (四) 史料館の取り組み

成蹊学園史料館規則／成蹊学園史料館利用規則

表記について

一 用字は通行の字体、仮名遣いは現代かなづかいを用いる。引用文の仮名遣いは原則として原文のままとする。

二 年号は原則として西暦を用い、適宜和暦を補記する。

三 人名は敬称を略し、肩書き・役職名は当時のものを用いる。人名等の用字については正字・異体字を使う場合に起こりうるさまざまな不公平を避けるため、右記の原則に従って表記する。学園の創立者の一人である岩崎小弥太については、正しくは「岩崎小彌太」であるが、本書では原則として「岩崎小弥太」に統一した。

四 史料紹介については別途凡例に従う。